

第28期

IR REPORT

2017年度 報告書

(2017年4月1日～2018年3月31日)



共通の善を追い求めて

平素は格別のご支援、お引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

当社は創業以来28年連続の黒字を達成し、収益性の高い安定した経営を行っております。

インターネット接続事業では、光コラボレーションモデルを活用した「AsahiNet 光」への転用促進や法人向けソリューションサービスの拡充を図っており、会員数は順調に増加しています。また継続的に安定した高品質な接続サービスを提供することを目的に構築した、ISP事業者単独では初めての自社VNE設備によるIPv6接続サービスを2017年度から開始いたしました。今後も同設備を活用した新たなサービスの提供による接続事業の拡大を目指してまいります。

そしてインターネット接続事業に続く成長分野として事業展開している教育支援サービス「manaba」も導入数が順調に増加しています。またパートナー企業との連携による、新たなビジネスの機会も増えてまいりました。

当社はインフラ事業の担い手として企業が社会的な存在であることを自覚し、常に社会にとっての善とは何かを考えながら今後も持続的な成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



2018年6月
株式会社朝日ネット
代表取締役社長 土方 次郎

■ 2017年度 決算ハイライト

- 6年連続で過去最高の売上高を更新
- ISP「ASAHI ネット」会員数は前年同期末比8千ID増の599千ID
- ネイティブ方式でのIPv6接続サービスを開始。
通信トラフィックが増加する中でも安定した高品質なサービスを提供
- 「manaba」の全学導入校数は順調に増加。前年同期末比で10校増の86校

■ 利益配当に関する基本方針

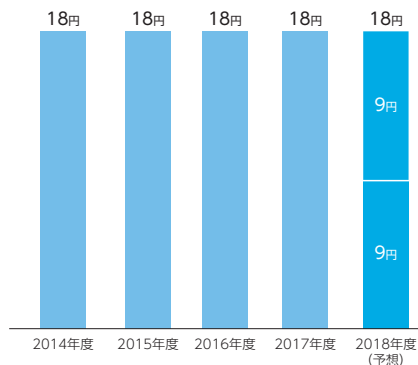
今後も安定的な高配当を継続し、株主の皆さまに利益を還元してまいりたいと考えております。

2018年度

配当予想について

■ 中間配当	9円
■ 年間配当	18円/年
■ 配当性向 (予想)	63.4%

配当金推移 (一株あたり)



1 インターネット接続サービス

当社はインフラ事業であるインターネット接続サービスを中心としたインターネット・サービス・プロバイダ「ASAHIネット」を主催・運営しております。



インターネット接続サービス

光接続

品質の光

AsahiNet 光

アクセス回線と
プロバイダのセットサービス

ASAHIネット

光 withフレッツ

NTT回線を利用した
全国展開の光接続サービス

ASAHIネット

auひかり

最大1Gbpsの
高速光接続サービス

高速モバイル接続

ANSIM

音声通話対応SIMサービス

ASAHIネット

WiMAX 2+

最大440Mbpsの高速モバイル接続

相乗効果



インターネット関連サービス

マネージドルーターサービス

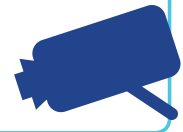
ASAHIネット おまかせルーター
ASAHIネット おまかせWi-Fi
ASAHIネット おまかせVPN



監視カメラソリューション



AiSTRIX
Video Management Infrastructure



TOPICS

① ブロードバンドアワード2017 プロバイダ部門 4年連続総合1位獲得

「ASAHI ネット」はブロードバンド情報サイト RBB TODAY編集部主催の「ブロードバンドアワード 2017 プロバイダ部門」において4年連続で総合1位を獲得しました。

※「ブロードバンドアワード2017」はインターネットユーザの投票によりブロードバンド時代のベストサービスを選出して表彰するもので、今年で14回目(14年目)となります。
投票は株式会社イードが運営するアンケートサイト「あんぱら」で実施されています。



② マンション全戸加入プラン 引き続き好調

2017年5月に新しいプランとして「マンション全戸加入プラン」を提供開始しました。

本サービスは従来の一部屋ごとに契約するマンション向け接続サービスとは異なり、マンションオーナーや管理組合を対象に棟全体で契約を行うため営業効率が良く、最低利用期間が5年間と長いいため安定した収益が見込めます。

提供開始以降NTT東日本・西日本と販売、サービス両面で協力関係を築き契約獲得を順調に伸ばしております。



TOPICS

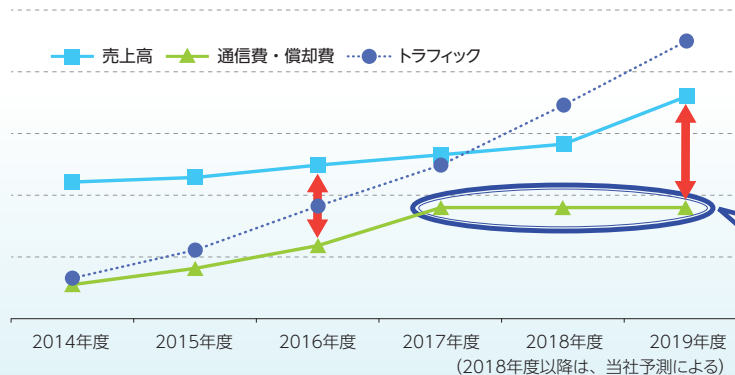
③ IPv6接続サービスの提供状況が充実

総務省の発表によると、日本のブロードバンド契約者の1契約あたりの通信トラフィックは前年同月比29.6%増加と高い伸び率で推移しています。

通信トラフィックが増加している中でも高い通信品質を維持しながら利益が出やすい収益構造へ転換するため、当社は2016年度から取り組んでまいりました通信ネットワークの構築を完了させました。2017年4月からNTTのフレッツ網（NGN）と自社VNE設備によるネイティブ方式でのIPv6接続サービスを「ASAHIネット」会員向けに提供開始しました。2018年3月末時点でIPv6接続サービスを会員の7割が利用中です。

引き続きインターネット接続サービスを高品質かつ適切な価格で提供し、顧客満足度と利益の増大を図ってまいります。

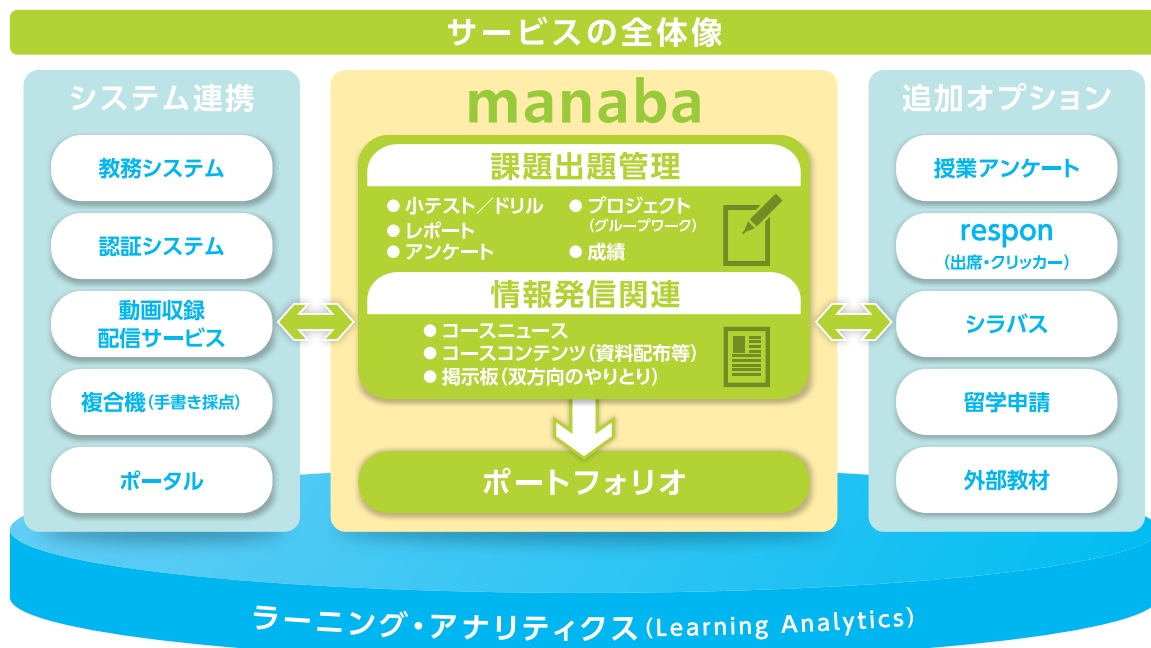
今後、ISP等の他通信事業者に対してIPv6接続サービスをローミング提供する新たなサービスも開始する予定です。



通信コスト
増加を抑制し
利益が出やすい
収益構造への
転換

2 教育支援サービス

「manaba」は当社が開発・販売・サポートを行っている教育支援サービスです。教務システムや認証サーバ等、各種学内システムとの連携を実現し、トータルソリューションを提案します。



TOPICS

授業アンケートオプションの導入が好調

「manaba」の追加オプションとして提供している「授業アンケートオプション」の導入が引き続き増加しています。

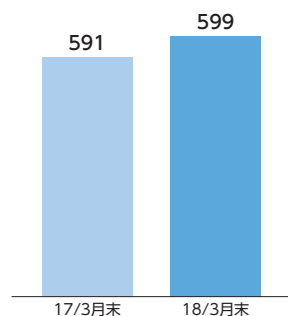
授業アンケートとは教育内容の改革の一環として各大学が実施しているアンケートのことです。

マークシート等紙媒体を使ったアンケートを「manaba」での実施に変更することで回収や集計作業の手間やコストを大幅に削減できることと、教員や学生が日々利用している「manaba」の基盤を活かした高い回収率を実現しています。

2017年度には、帝京平成大学や鹿児島大学など新たに10校で導入し25校が利用中です。

業績ハイライト

インターネット接続サービス総会員数 (千ID)

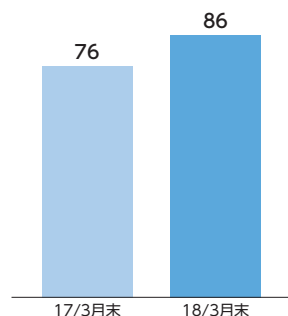


1.4%
増加

インターネット接続サービス会員数は増加

総会員数は前年同期末比1.4% (8千ID) 増の599千IDとなり、光接続会員数は前年同期末比2.6% (10千ID) 増の378千IDとなりました。法人会員の新規入会が引き続き好調で会員数の増加を牽引しております。

manaba 全学導入校数 (校)

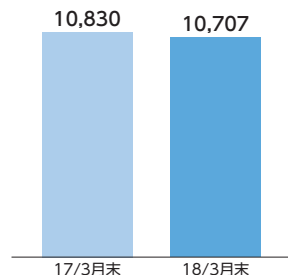


13.2%
増加

全学導入校は86校に増加

manaba の全学導入校は前年同期末比10校増の86校となりました。また2018年3月末の契約ID数は645千IDとなり、前年同期比48千IDの増加となりました。2017年度においては、鹿児島大学、関東学院大学、大東文化大学などで全学導入いただきました。

総資産 (百万円)

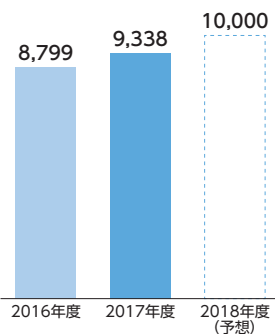


1.1%
減少

総資産は減少

総資産は10,707百万円となり、前年同期末比123百万円の減少となりました。純資産は9,679百万円となり、前年同期末比118百万円の増加となりました。自己資本比率は90.4%となり、安定した財務基盤を築いております。

売上高 (百万円)

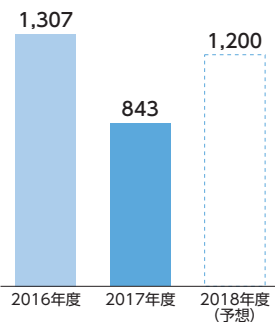


6.1%
増加

過去最高の売上高を更新

売上高は前年同期と比べ538百万円の増加となりました。「AsahiNet 光」やモバイル接続サービスの伸長により売上高は順調に増加しております。2018年度は10,000百万円の売上高を見込んでおります。

営業利益 (百万円)

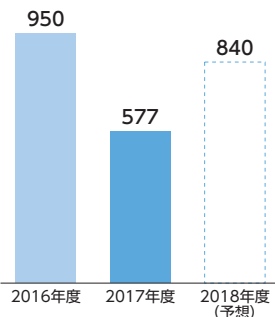


35.5%
減少

ネイティブ方式のネットワーク構築を実施

営業利益は843百万円となり前年同期に比べ464百万円の減少となりました。ネイティブ方式のネットワーク構築に伴う通信費や減価償却費の増加、ネットワーク機器の更新などによって営業利益は減益となりました。2018年度は1,200百万円の営業利益を見込んでおります。

当期純利益 (百万円)



39.2%
減少

当期純利益は減少

当期純利益は577百万円となり、前年同期に比べ372百万円の減少となりました。また一株当たりの当期純利益は19.53円となります。2018年度は840百万円の当期純利益を見込んでおります。

2018年度の予想につきましては2018年5月8日時点のものです。

株式情報 (2018年3月31日現在)

株式の状況

発行済株式の総数 32,000,000株

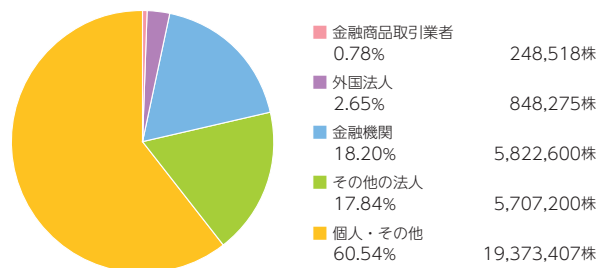
株主数 5,718名 (うち議決権あり5,376名)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行(株)(信託口)	2,983,800	10.09
滝口 彰	2,646,000	8.94
杉山 裕一	2,646,000	8.94
(株)朝日新聞社	2,217,000	7.49
(株)IWASAKI	1,690,000	5.71
日本トラスティ・サービス 信託銀行(株)(信託口)	1,590,700	5.38
島戸 一臣	959,000	3.24
岩崎 慎一	956,000	3.23
東日本電信電話(株)	950,000	3.21
梅村 守	947,000	3.20

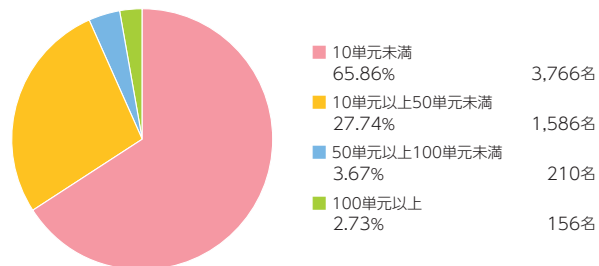
(注) 当社は、自己株式 2,418,579株を保有しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主別分布状況



※「個人・その他」に自己株式2,418,579株含む

所有株式数別分布状況



(1単元の株式数：100株)

会社概要

■ 会社概要

社名 株式会社朝日ネット
資本金 6億3,048万円
設立 1990年4月2日
所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座4丁目12番15号
歌舞伎座タワー21階
TEL: 03-3541-1900
FAX: 03-3541-5631
事業内容 ・インターネット接続サービス「ASAHIネット」を主催・運営
・教育支援サービス「manaba」の企画・開発・販売

■ 取締役（2018年6月27日付）

代表取締役社長 土方 次郎
取締役 溝上 聡司
社外取締役 古賀 哲夫
社外取締役 塩川 純子

■ 監査役（2018年6月27日付）

監査役 吉田 望
監査役 今西 浩之
監査役 井原 智生

■ 執行役員（2018年4月1日付）

執行役員 土方 次郎
執行役員 溝上 聡司
執行役員 有田 崇
執行役員 鎌野 篤
執行役員 河野 靖彦
執行役員 小松 大
執行役員 滝口 彰
執行役員 中野 功一
執行役員 村田 真之助
執行役員 妻鹿 企邦

沿革

1990年	4月	株式会社アトソン（現在の株式会社朝日ネット）設立。 パソコン通信を中心に事業を展開
1994年	6月	インターネット接続サービスを開始
2000年	3月	全株式を役員・社員が取得、独立系通信事業者となる
2001年	8月	光接続サービスを開始
2006年	8月	NTT東日本へ第三者割当増資を実施
2007年	2月	教育支援サービス「manaba」を開発
	12月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2008年	7月	日経ビジネス「2008年アフターサービス満足度ランキング」 のインターネットサービスプロバイダ部門で第1位となる
2010年	7月	日経BPコンサルティング社「プロバイダ満足度調査2010」 において総合1位を獲得
2011年	9月	「ASAHIネット」会員数50万人達成
	12月	オリコン「顧客満足度の高いプロバイダランキング」第1位を 受賞
2013年	1月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2012」において、 インターネット・サービス・プロバイダ顧客満足度 第1位を受賞。 これにより10年連続顧客満足度1位となる
	12月	朝日新聞社と資本・業務提携契約を締結
2014年	3月	「ASAHIネット」会員数55万人達成
	9月	「ASAHIネットおまかせルーター」を開始
2015年	2月	「AsahiNet 光」を開始
	3月	「manaba」全学導入校数50校達成
	12月	オリコン「2015年 オリコン日本顧客満足度ランキング『プ ロバイダ部門（関東）』」において、総合第1位を獲得
2016年	12月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2016」（顧客満足 度調査）において、プロバイダ部門 総合1位を獲得
2017年	4月	ASAHIネット会員向けに「IPv6接続サービス」を開始
	12月	RBB TODAY「ブロードバンドアワード2017」（顧客満足度調査） において、プロバイダ部門 総合1位を獲得（4年連続、7回目）

■ 株主メモ (株式のご案内)

証券コード	3834
証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	3月31日
単元株式数	100株
中間配当基準日	9月30日
公告方法	電子公告 https://asahi-net.co.jp/ir/stock/publicinfo.html ただし、電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日綱町 1-1 TEL.0120-232-711 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

■ コーポレートサイトのご案内

当社の会社概要、IR情報はコーポレートサイトをご覧ください。

<https://asahi-net.co.jp>



ご注意

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

株式会社 朝日ネット

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目12番15号 歌舞伎座タワー21階
TEL：03-3541-1900 FAX：03-3541-5631